

としまボランティアセンターだより

2024年9月号

毎月1日発行

Vol. 336

発行：社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会

豊島ボランティアセンター

〒170-0013 豊島区東池袋 1-39-2 区役所東池袋分庁舎 4階

TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946

Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp

URL <http://toshima-shakyo.or.jp>

月～金曜日 8:30～17:15 (土日・祝日・年末年始は休み)

音声版は当協議会の閲覧コーナーにあります。

精神保健福祉ボランティア入門講座

～ひろげよう！こころの輪～

このプログラムでは、豊島区内の障害者施設等でボランティア体験を行うことができます。体験前にはオリエンテーションも行いますので、初めての方でもお気軽にご参加いただけます。また、交流会のみの参加も可能です。以前に参加された方もご参加いただけます。ぜひお越しください。

<オリエンテーション>

- 日時 >> 9月20日(金) 14時00分～16時00分
会場 >> IKE・Biz 6階 第3会議室(豊島区西池袋 2-37-4)
内容 >> ボランティア活動についての説明、活動先事業所紹介
参加費 >> 200円(資料代)

※オリエンテーションに参加できず体験活動を希望される場合は、下記までご相談ください。

定員
各回15名
※先着順

申込締切
9月19日(木)

<体験活動>

- 日時 >> 10月1日(火)～10月31日(木)の間
内容 >> 実際に施設に行き、ボランティア体験を行う
保険料 >> 350円～(各自ボランティア保険に加入)

<交流会>

- 日時 >> 11月8日(金) 14時00分～16時00分
ゲスト >> 受け入れ先事業所スタッフと利用者
会場 >> IKE・Biz 6階 第3会議室(豊島区西池袋 2-37-4)
内容 >> 体験受け入れ先の事業所スタッフや利用者を変え、ボランティア活動が周囲へ及ぼすパワー等について共有する。
参加費 >> 200円(オリエンテーション参加者は不要、資料が必要な方のみ)

申込先:豊島ボランティアセンター

TEL:03-3984-9375 FAX:03-3981-2946

Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp

(住所、氏名、連絡先、参加希望等をご記載ください)

※ご参加の方には、今後、講座等のお知らせをお送りする場合がございます。不要な方はお申し出ください。

主催:精神保健福祉ボランティア講座実行委員会

ボランティア募集！

活動までの流れ

施設・団体での活動の場合

- ①活動を希望する「連絡先（担当者）」へ直接連絡を入れる。
- ②質問事項等があれば事前に伝え、面接日等の確認をする。

<施設・団体>

麦の家

主に知的障がい者を対象とした、障がい者の日中活動を支援する施設です。軽作業や創作活動を行っています。軽作業はパーツの袋詰めなどで、創作活動では利用者がすべて手描きで布に絵や柄を描き、そのデザインされた布を使って製品を作っています。一緒に笑い合いながら、利用者とコミュニケーションをとりながら活動して下さるボランティアを募集しています。職員も常にいますので、初めての方、また、見学や体験の方も大歓迎です。

- ▼内容：知的障がいを持った方と一緒に作業をしたり、お話をしたりする。
- ▼日時：月～金曜日10：00～15：00の間で応相談（半日からOK）
- ▼条件：とくになし。学生可
- ▼活動場所：麦の家（北池袋駅）
- ▼募集人数：3～5名程度
- ▼その他：経験不問
- ▼問合せ先：麦の家 担当：尾形
TEL/FAX 03-3576-6332
Eメール muginoie@t.toshima.ne.jp

南池袋二三四町会

「子ども縁日」「山車・子ども神輿」のお手伝いだけの方を募集しています。会場設営や屋台のお手伝い、参加者への声掛け、見守りなどをお願いします。一部でも構いません。地域の活動に参加してみませんか？

子ども縁日

- ▼内容：会場の準備・片づけ、屋台の準備・片づけ・店番、参加者への声掛け、要支援者の送迎など
- ▼日時：9月7日（土）14：00～17：30（一部でも可）
- ▼活動場所：南池袋小学校ピロティ（池袋駅）

山車・子ども神輿

- ▼内容：山車・神輿の案内・安全管理、受付・タスキの配布、休憩所のお茶係、お茶運搬、御土産渡し、救護係など
- ▼日時：9月8日（日）15：00～17：30（一部は16：00～）
- ▼活動場所：豊島区役所南側広場（東池袋駅）

共通事項

- ▼申込：メールにて、①名前②住所③携帯電話④メールアドレス⑤希望の内容と活動可能時間をお送りください。
- ▼問合せ先：南池袋二三四町会
Eメール info@yumiyochi.net

第52回スポーツのつどい

スポーツのつどいは、障がい者の方々が屋外で身体を動かすことを通じて、健康の増進と精神のリフレッシュを図るための運動会です。そのお手伝いをして下さるボランティアを募集しています。

- ▼内容：競技進行上の用具の準備、参加者の誘導・援助、競技への参加（準備体操の実演等）など
- ▼日時：10月20日（日） 10：30～15：30
- ▼場所：千登世橋中学校（雑司が谷駅）
- ▼締切：9月17日（火）
- ▼問合せ先：豊島ボランティアセンター
TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946
Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp

こころまつり実行委員会

27回目を迎える「こころまつり」は精神障がい者と地域との交流を深めるために、毎年開いているイベントです。手作り作品販売、模擬店、ステージ発表など盛り沢山の内容です。この賑やかで楽しい一日をお手伝い下さる方を募集しています。

- ▼内容：会場準備・案内、出店の手伝い、駐車場整理、受付、アナウンス、片づけ等
- ▼日時：10月11日（金）15：30～（前日準備）、10月12日（土）10：00～16：00（当日）
- ▼活動場所：長崎小学校（椎名町駅）
- ▼申込：電話にて
- ▼締切：10月4日（金）
- ▼その他：初心者も大歓迎（活動は2時間以上）
- ▼問合せ先：ル・ピュール 担当：浜田
TEL 03-6905-8005

地域密着型通所介護「ふくろうデイ」

『音楽活動』『食事』『地域交流』を大切に18名定員の地域に根ざしたデイサービスです♪地域の方々にお力添えをいただきながら、今年で設立21周年を迎えることができました！！ボランティアが未経験の方も、お話し相手から、好き・得意を活かした活動まで大歓迎です☆高齢者の方々と楽しく、笑顔での交流の時間をもちませんか？午前午後と活動して下さる方には、無料で美味しい昼食をご用意いたします♪まずは一度、お気軽にご相談・ご見学下さい♪

- ▼内容：傾聴、お茶出し、食事の配膳・下膳、レクリエーションサポート（脳トレ補助、合唱、創作活動、ゲーム、体操、麻雀・囲碁・将棋のお相手など）、入浴後の整容、施設美化活動、特技披露（楽器演奏、ダンス、手品など）
- ▼日時：月～土曜日 9：00～17：00（何時間でも可）
- ▼条件：ご高齢者を敬い、笑顔で優しく接していただける方
- ▼持ち物：活動しやすい服装、上履き
- ▼活動場所：ふくろうデイ（北池袋駅）
- ▼対象：経験・年齢・性別不問
- ▼その他：内容・日時・頻度など応相談
- ▼問合せ先：地域密着型通所介護「ふくろうデイ」担当：大塚
TEL 03-5992-3667 FAX 03-6907-0304
Eメール fukuroudaysa-bis@lily.ocn.ne.jp
URL <https://www.fukurousan.co.jp/>

学校開放協力員(有償ボランティア)

子どもたちが安全・安心に活動できるよう見守り、開放施設及び遊具などの管理補助をします。

- ▼内容：学校開放管理員と協力して、次の活動を行います。
 - (1) 放課後の校庭等で活動する児童の見守り
 - (2) 開放施設及び遊具等の管理
- ▼日時：10:00～18:00(主に土日)
学校開放運営委員会で指定した時間。最大5時間。※各学校で異なるため、まずは放課後対策課までお電話ください。
- ▼対象：(1)年齢満18歳以上 (2)子どもの活動に理解があり、心身ともに健康な方
- ▼活動場所：豊島区内の小学校
- ▼募集人数：各学校で異なるため、まずは放課後対策課までお電話ください。
- ▼謝礼：1時間1,020円(所得税込)
- ▼問合せ先：豊島区放課後対策課 担当：鎌田・菅家
TEL 03-4566-2786 FAX 03-3980-5163
Eメール A0029610@city.toshima.lg.jp

豊島ボランティアセンターより助成事業についてお知らせ

令和6年度の「地域福祉活動費助成」「サロン活動支援助成」の審査・決定については、10月を予定しております。

当初のご案内から時期が変更となり、申請団体の皆さまには大変お待たせをいたしますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



いんぷおめ～しよん

～information～

<イベント・講座>

豊島区ペガーパーボール協会

スポーツの秋！障がいのある子もない子もおじいちゃんもおばあちゃんも、家族みんなで「ペガーパーボール」を通して、一緒に走って投げて楽しみましょう！「ペガーマン」になる方も募集中！今回は、雑司が谷公園です。皆様のご参加をお待ちしています。

- ▼内容：フワフワボールをペガーマンに投げてくっ付けるスポーツです。家族みんなで楽しんでください。
- ▼日時：9月16日(祝・月)11:30～12:30
- ▼持ち物：タオル、飲み物、動きやすい服装でお越しください。
- ▼活動場所：雑司が谷公園(雑司が谷駅)
- ▼参加費：無料
- ▼対象：どなたでも
- ▼募集人数：30人
- ▼締切：9月16日
- ▼問合せ先：豊島区ペガーパーボール協会 担当：加藤
TEL 090-8111-9424 FAX 03-3955-7887
Eメール hisako_k@t.toshima.ne.jp

第31回 世界アルツハイマーデー —記念講演会「なぜ、認知症であることを許せないのだろう」

毎年恒例の世界アルツハイマーデー記念講演会(主催：公益社団法人認知症の人と家族の会 担当：東京都支部)。今年は長年にわたり認知症の研究、診療に携わってこられた繁田雅弘先生(栄樹庵診療所院長、東京慈恵会医科大学名誉教授、東京都立大学名誉教授)を講師にお迎えします。認知症ケア専門士単位取得講座(単位取得希望の方のみ、下記問い合わせ先にお申し込みください)。

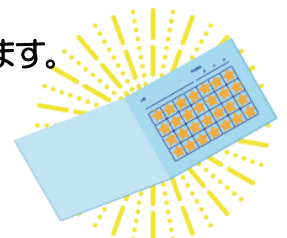
- ▼内容：自分の大切な家族が認知症になった時、本人にそれを認めてもらいたいと苦勞して病院に連れていく一方で、本人が生活上の失敗を認めることは難しい。なぜだろう。
- ▼日時：10月5日(土)13:30～15:30(開場13:00)
- ▼場所：新宿区立四谷区民ホール(新宿御苑前駅)
- ▼参加費：無料
- ▼対象：一般
- ▼定員：390名(先着順)
- ▼参加方法：当日、直接会場にお越しください
- ▼問合せ先：公益社団法人認知症の人と家族の会東京都支部
TEL 03-5367-8853 FAX 03-5367-8853
URL <http://aaj-tokyo.txt-nifty.com/>

豊島区高齢者元気あとおし会員のみなさまへ

元気あとおしポイントの還元会を豊島ボランティアセンターで毎月実施しています。下記日程にて受け付けていますので、ご予約の上交換にいらしてください。

9月の日程 18日(水)、19日(木)

予約ができる時間は、10:30～16:00の間です。



備えてあんしん支援事業 区民向け説明会開催のご案内

豊島区民社協がおひとりさまのサポートをはじめました。

備えてあんしん支援事業「はれやか」は、単身高齢者の方が特に心配されることの多い、入退院等の支援や入院・入所時、賃貸住宅の緊急連絡先となること、お亡くなりになった時の葬儀や納骨、家財処分などをお手伝いするサービスです。(ご利用には、所得資産要件や公正証書遺言を作成して遺言執行者を定めることができること、預託金を一括で納めることができることなどの要件があります)

今回、区民の皆様向けに説明会を開催いたしますので、ご興味のある方はお申込下さい。

<開催日> 9月30日(月) 14:00~15:00
10月15日(火) 10:30~11:30
<会場> 豊島区民社会福祉協議会 3階会議室
(豊島区役所東池袋分庁舎)
<対象者> 豊島区内在住の単身高齢者の方で子や孫がいない方
<受付方法> WEBまたは電話、メール、FAXにて受付

<申込先>
地域福祉課 権利擁護支援担当
電話: 03-3981-2940 FAX: 03-3981-2946
メール: siensitu@a.toshima.ne.jp
WEBからのお申込みは二次元コードから



大震災、被災後の課題から [Part2]

被災地に思いを馳せ、そして誰もが将来に命をつなぐ社会にするために...

～災害関連死について考える～

大災害が起きた際に建物の倒壊や津波、洪水等で亡くなる直接死とは別に、避難生活の疲労や環境変化のストレスから体調が悪化して亡くなり、災害が原因と認められた事例を「災害関連死」として認定しています。8月9日現在、石川県内で110名、新潟市で2名の累計112名、直接死の229名と合わせた地震の犠牲者は341名となります。「災害関連死」は、継続申請の人がいますのでさらに増える可能性があります。避難所での生活や車中泊、またライフラインが復旧していない自宅に戻るなど、生活環境の著しい変化により体調不良となって心不全や肺炎、脳出血、低体温症、震災ショック・ストレスからの摂食機能障害等を発症して亡くなっています。こうした災害関連死を防ぐために、震災直後からDMAT(災害派遣医療チーム)等が地元の医療機関と連携して、避難所や在宅避難をしている人たちの所へチームで巡回しながら様々なサポートを懸命に行っていました。

もしこの都市部で大災害が起きて避難を余儀なくされた場合、「災害関連死」を防ぐために、身近な住民の気づきや声かけも命を守るきっかけにもなるということと、住民と派遣された専門職との連携も視野に、今後も被災者、支援者全員で幾重にも命をつなぐ取り組みが必要になると予想されます。(共生社会課 大竹)

能登半島地震発生における主な専門職の派遣

- ・DMAT(災害派遣医療チーム) ・DPAT(災害派遣精神医療チーム)
- ・DWAT(災害派遣福祉チーム) ・JMAT(日本医師会災害医療チーム)
- ・JDAT(災害歯科支援チーム) ・JRAT(災害リハビリテーション支援チーム)
- ・DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)
- ・JDA-DAT(日本栄養士会災害支援チーム)
- ・EARTH(震災・学校支援チーム)兵庫県教育委員会が設置
- ・その他県内外から歯科医師、保健師、看護師、薬剤師等が派遣

使用済み切手・書き損じハガキのご寄付ありがとうございました!!

<8月受付: 7/11~8/10 受付分> 30件 2,041g ハガキ 15枚

日野文恵、神谷教美、
サン・ラポール目白、リマナチュラル(株)、(株)ペルレイ、豊島区学童保育連絡協議会、
くまの子、café里葉、文化シャッター(株)、東京心理音楽療法福祉専門学校、(株)光通信、
豊島法人会、区民ひろば豊成、雑司が谷地域文化創造館、巣鴨地域文化創造館、
区役所(環境保全課、子育て支援課、障害福祉課、高齢者福祉課)
匿名10名

※敬称略・順不同

ポラセン閲覧コーナー 今月のイチオシ!!

「9月1日は防災の日」

